

第54回九州小学校国語教育研究大会 佐賀大会の御案内

佐賀県小学校教育研究会国語部会 会長 平野 禎亮

◇研究主題

ことば学びの文化を愉しむ国語教室 — 愉しむ10の部屋で複線的思考に培う —

「ことば学びの文化を愉しむ」姿とは、学習者が自信を持って言語活動体験を積み重ねていく姿です。学習指導要領でも、「単元を貫く言語活動を通して、目標である基礎基本の国語学力を身に付ける」ことが求められています。佐賀大会では、その目標に向かって、複数の道筋をたどる思考ができる学習者を育てます。

— 本大会のキーワード —

○複線的思考

一つの道をまっすぐにたどって基礎基本の国語学力を身に付けることも可能だと思います。ただし、現実の授業の中で学習者が首を傾げてみたり、あるいはあまりにもすんなりと活動のゴールにたどり着くことに対して、「本当に国語学力はついたのかな？」と不安や物足りなさを感じることがあります。「そう考えれば自分には分かりやすかった。」とか「そんな考え方は、自分には驚きだった。」という複数の思考法があるからこそ、基礎基本の国語学力の習得が確かなものになり自信が深まっていく、そんな学習者の姿を目指していきます。

○「ことば学びを愉しむ10の部屋」

複線的思考を生み出すために、教師が様々な手立てを工夫すると、授業が実りある思考の場になります。これを「ことば学びを愉しむ10の部屋」と名付けました。「こうかな。」「こうだ、こうに違いない。」と一面的に思っていたことが、先生自らが行う言語活動の姿を目の前で見ることによって「そう考えても面白いな。」と、子どもだけで行う言語活動とは違う道筋から考えられることがあります。電子黒板を使った視覚情報を使って考えることで、音声言語による話し合いだけでは、違う道筋から考えられることがあります。「モデルとしての先生と複線的思考を愉しむ部屋」、「ICTによる複線化を愉しむ部屋」等々、複数の道筋から考えることができる創造性豊かな授業の姿を御覧下さい。

○「カード化」

難しく言語活動についてこれない学習者が出てくる、あるいは、簡単に終わってしまったり物足りない等々、言語活動の停滞状況を感じることはありませんか？そんな時、ちょっと学習者がやりたくなくなるくらいに言語活動を耕すカードがある、今の姿より一歩先を行く言語活動のカードがあるとしたらどうでしょう。「愉しむ10の部屋」が学習者にとってちょうど良い耕しになり、価値ある言語体験として今日の学習でも、今後の学習においても蓄積し続けていくことが可能になります。「愉しむ10の部屋」を具体化するために、言語活動の「カード化」を行います。カード化は、シンプルで簡単なカリキュラムづくりにもなります。

<期日> 平成25年1月25日(金)

<会場> 武雄市立御船が丘小学校 [公開授業・分科会]
武雄市文化会館 [全体会・提案授業・基調提案・講演]

<主催> 九州小学校国語教育研究会
佐賀県小学校教育研究会国語部会

<後援> 佐賀県教育委員会
武雄市教育委員会



<日程>

8:00	8:40	9:00	9:55	10:40	10:55	12:05	13:10	13:55	14:05	14:40	15:20	16:25	16:40	
受付	音読タイム 15	公開授業Ⅰ 45	移動・休憩 10	公開授業Ⅱ 45	移動・休憩 15	分科会 70	昼食・移動 65	提案授業 45	休憩 10	全体会 35	休憩 10	対談 30	講演 65	閉会行事 15
武雄市立御船が丘小学校							➔	武雄市文化会館						

○対談・講演 浜本 純逸先生（日本国語教育学会理事・教育学博士）
提案授業・対談 青山 由紀先生（筑波大学附属小学校）

—今年の九小国研は、ここがおすすめ！！—

- 1 公開授業が2本も参観できる！
- 2 青山先生の提案授業が参観できる！
- 3 青山先生と浜本先生の対談が聞ける！
- 4 浜本先生のお話が聞ける！

理論と実践を、しっかりと学ぶことが出来ますよ！

佐賀県内の授業者グループ紹介—

領域	授業者	司会者	協力者	助言者
2年 書くこと 公開授業Ⅱ	森 麻子 (神埼小)	重松 景二 (東脊振小)	毛利 多美得 (北茂安小)	北村 勢津子 (東与賀小校長)
5年 書くこと 公開授業Ⅱ	西原 宏一 (本庄小)	米倉 一成 (佐賀市教委)	小池 充 (嘉瀬小)	末次 由貴子 (高木瀬小校長)
1年 話す・聞く 公開授業Ⅱ	吉田 奈美 (湊小)	西山 恵美 (思斉小)	青山 知佐子 (筥木小)	古川 元視 (筥木小校長)
4年 話す・聞く 公開授業Ⅱ	今泉 博枝 (江北小)	小田島 ひとみ (白石小)	喜多 直子 (江北小)	権藤 順子 (川上小校長)
6年 読むこと 公開授業Ⅰ	山口 崇 (嬉野小)	荒川 尚 (明倫小)	中島 絵梨香 (吉田小)	永池 守 (七浦小校長)
2年 読むこと 公開授業Ⅰ	福田 康弘 (西川登小)	山口 環 (朝日小)	福田 美幸 (北方小)	橋本 幸雄 (山内西小教頭)
3年 読むこと 公開授業Ⅱ	石隈 敏子 (御船が丘小)	坂口 直子 (若木小)	田中 大介 (武雄小)	井上 俊明 (有田中部小教頭)
6年 読むこと 公開授業Ⅱ	千綿 和也 (御船が丘小)	大宅 正樹 (東川登小)	樋渡 正 (西川登小)	岩永 悟 (北方小校長)

※大会についての詳細は、2次案内でお知らせいたします。
ホームページで情報を随時発信していますので、下記のアドレスに是非アクセスしてください。

佐賀県小学校教育研究会国語部会HP <http://www.sagankokugo.com/>

☆不明な点がございましたら、下記へご連絡ください。

佐賀県小学校教育研究会国語部会事務局 佐賀大学文化教育学部附属小学校国語部
 長野 篤志 池田 直人 脇山 英靖
 〒 840-0041 佐賀県佐賀市城内2丁目17番3号 TEL 0952-26-1005